

リ サ イ ク ル 計 画 書（積算段階）

工事担当者が作成し、設計書に添付

1. 事業（工事）概要

発 注 機 関 名	千葉市
工 事 名	村田雨水ポンプ場雨水ポンプ機械設備工事
施 工 場 所	千葉市中央区浜野町 1 0 2 5 番地内
工 事 概 要 等	雨水ポンプ設備
工 期（予 定）	契約締結日の翌日から 7 5 0 日間

2. 建設資材利用計画

建 設 資 材	① 利 用 量	② 現場内利用量	③ 再生材利用量	④ 新材利用量	⑤ 再生資源利用率 (②+③) / ① × 100	備 考
土 砂	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	
砕 石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

※ 最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

指定副産物の種類	⑥ 発 生 量	⑦現場内利用量 (減量化量)	⑧他工事への 搬出量	⑨再資源化施設 への搬出量	⑩ストックヤードへの搬出量	⑪現場内利用率 ⑦/⑥ × 100	⑫有効利用率 (⑦+⑧+⑨+⑩) / ⑥ × 100	備 考
建設発生土	第1種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	第2種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3	0 地山m3	%	%	
	第3種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	第4種 建設発生土	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
	泥 土（浚 渫 合 計	地山m3	地山m3	地山m3	地山m3	%	%	
コンクリート塊	1 トン	0 トン	0 トン	1 トン		0 %	100 %	
アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン	トン		%	%	
建設汚泥		トン						
	トン	0 トン	0 トン	トン		0 %	100 %	
建設発生木材		トン						
	トン	トン	トン	トン		%	%	

※ 建設発生土の区分（既存資料から判断するものとする）

①第1種建設発生土；砂、礫及びこれらに準ずるもの。

②第2種建設発生土；砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

③第3種建設発生土；通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

※ 建設発生木材の中には、伐開除根材及び剪定材を含む。

※ 建設汚泥、建設発生木材の、「⑦現場内利用」の欄には、上段に現場内利用、下段に現場内での減量化量を記入する。

※ 「⑩ストックヤードへの搬出量」には、他工事に再利用されることが予定される場合のみ記入する。

※ 「他工事」には、他機関の公共工事や民間工事も含む。

④第4種建設発生土；粘性土及びこれらに準ずるもの。

⑤泥土（浚渫土）；浚渫土のうち概ねα c 2以下のもの。